



## 聴きに来て良かったと思ってもらえる チェリストを目指して

大江 慧<sup>けい</sup>さん(17歳)日高町石井



「演奏を聴きに来て良かったと思ってもらえるようなチェリスト(チェロの演奏家)になりたい」と話すのが豊岡高校3年生の大江 慧さんです。母の勧めもあり、小学2年生からチェロを始めました。小学3年生で、スーパーキッズ・オーケストラ(SKO)に出会い「初めて同世代の演奏を聴き、レベルの違いに驚き、感動した。みんな楽しそうに演奏している。自分もあの音の中に入りたい」と憧れました。練習に励み、厳しいオーディションに合格。高校1年

生からSKOに所属し、全国各地で演奏活動が続けるともに、今年の夏にはオーストリアへ演奏旅行に行きます。6月には家族で初のコンサートを開催。「父のフルートと母のピアノと私のチェロ。それぞれが主役になれるし、補い合うこともできる良い関係。私たちの演奏を聴きに来てくれてうれしかった」と会場に響く拍手に感謝します。  
※SKO:世界的に活躍する指揮者・佐渡 裕<sup>ゆう</sup>さんが芸術監督を務める小学生から高校生までのオーケストラ

# Toyooka Topics —とよおかの“旬”な人と話題—



▲小さな魚見つけた!

## 合橋・高橋・資母認定こども園3園交流会 川で生きもの探し

6月26日、つくもの川(但東町出合)で、合橋・高橋・資母認定こども園3園交流会として川遊びが行われました。

合橋認定こども園の3~5歳児クラス、高橋認定こども園と資母認定こども園の4~5歳児クラスの計60人の子どもが参加しました。

小さい魚やオタマジャクシ、カエルなどの生きもの他、貝殻、キラキラ光るきれいな石を探しました。捕まえた生きものは、バケツや水槽に入れ、最後にみんなで川に帰しました。

子どもたちは、びしょびしょになっても気にせず、積極的に名前を聞いたり一緒に弁当を食べる約束をしたりして仲良く交流をしていました。

## 永楽ショー

### 芸能発表で親睦を深めました

6月24日、出石永楽館で、第3回永楽ショー(主催・出石町寿会連合会)が開催され、過去最多の約300人が芸能発表を楽しみました。

第2回まではプロが出演していましたが、今回は全ての出し物に会員が出演。詩吟や手品・マジックショー、カラオケ、踊り、ハーモニカなどが披露されました。また、宵田大名クラブによる女性大名行列では、江戸時代の大名の参勤交代を再現。奴の槍振りを従え独特の掛け声とともに花道や廻り舞台を練り歩く行列に、会場からは多くのおひねりが投げ込まれました。

最後は全員で「上を向いて歩こう」と「ふるさと」を合唱し、会員同士の親睦を深めました。



▲ゆっくりと練り歩く女性大名行列